

第3回伊勢原市消防運営委員会 会議録

- 〔事務局〕 消防総務課
〔開催日時〕 令和7年2月5日(水) 午後1時30分から3時00分
〔開催場所〕 伊勢原市役所 議会全員協議会室
〔出席者〕
 (委員7名) 萩原会長、代田副会長、前場委員、藤田委員、吉岡委員
 秋澤委員、増田委員
 (職員11名) 瀬尾消防長、武樋参事兼消防署長、山口消防総務課長、
 森屋予防課長、河野警防課長、安居院消防管理課長
 吉田消防総務課主幹、吉川警防課主幹、野崎警防課警防係長、
 野崎消防士長、加藤消防士長
〔公開可否〕 公開
〔傍聴者数〕 1人
《審議の経過》 次のとおり
1 開会
2 議事 審議1件、諮問1件、報告事項2件
4 閉会

《議事録経過》

- 1 開会
 (事務局) ただ今より、令和6年度第3回消防運営委員会を始めます。どうぞよろしくお願い申し上げます。では、萩原会長よりよろしくお願いいたします。
- 2 議事
 (1) 審議 消防団第2分団の再編成について
 (議長) 消防団第2分団の再編成について、委員会が提出した答申案の説明を委員に求めた。
 (委員) 資料に基づき、消防団第2分団の再編成についての答申案を説明。
 (議長) 委員の皆様、いかがでしょうか。
 (委員) この内容で良い。
 (委員) 大山の世帯数は減少しているのか。
 (事務局) 大山は世帯数の減少と高齢化で若い団員の勧誘が難しい。
 (議長) そうした内情から、第1部と第3部の再編成が諮問され審議しました。この答申案について、会長一任でよろしいでしょうか。
 (委員) 異議なし
 (議長) では、賛成多数により可決しました。ありがとうございました。
- (2) 諮問 消防本部・消防署本署移転整備について
 (議長) 消防本部・消防署本署移転整備についての説明を事務局に求めた。
 (事務局) 資料に基づき、消防本部・消防署本署移転整備について説明。
 (議長) 委員の皆様、何かご意見はありますか。共同消防指令センターを見て、待機室はせめてあれくらい必要ではと痛切に感じました。
 (委員) 移転候補地に川の氾濫の影響はないのか。
 (事務局) 渋田川は扇状地になっており、市役所庁舎下も砂が堆積し土盛りしている。協同病院前の道路も冠水地なので、候補地Aは冠水は免れないので土盛りが必要。
 (委員) 近隣市の増強を聞いたが、本市の将来の消防本部・消防署をどういう見込みを立てているのか。何年先の庁舎の建物規模を想定しているのか。そういったものが無いと整理しにくい。

- (事務局) 定員管理計画があり、次回は令和10年、現在定員135名で実員128名、この中に療養休暇や育児休暇、出産休暇、消防学校初任生は含まず、実数は少ないため、部隊の再編成を庁舎の収容スペースの問題など鑑みながら、計画的に進める。
- (委員) 厚木市や平塚市は市役所と消防本部が一体化で署は別だが、そういう選択肢はなかったのか。
- (事務局) 両市は市役所建て替えに併せて消防本部と指令センターを市役所に取り入れた、伊勢原市役所は45年経過しており、長寿命化で維持してゆく考え方と建て替えの考え方があり、まだ方針が決まっておらず、それを待つことは出来ないことから先行して進め、行政センター地区の再編成も視野に入れながら検討したい。
- (委員) 東分署の計画はあるのか。
- (事務局) 市議会において、平成の後半に質問があった。東分署の必要性は十分理解しているが、その頃から本部・本署機能の老朽化が問題となっており、こちらの方が優先順位が高いとの事となっている。
- (委員) 将来的に東分署を建てれば組織体制も変わる。救急隊だけなのか、消防はどうするのか、定員の事も含めて、敷地や建物の規模はどうなのか、そこを整理した中で確保するのでは。訓練場も青少年センターの跡地で、市の職員から見られるのはどうなのか。そういった問題も含めて。
- (事務局) 消防力の整備指針があり、これを見極めながら進める。
- (議長) 答申案を提出するには、今の意見を加味し計画を練らないと。他に何かありますか。
- (委員) これから作る消防庁舎は、建物規模をこのくらいにして、こうした機能を取り入れて、そうした中で土地の取得では。諮問は候補地を確定するために当委員会にかけたもの。次回事務局で、概ねの規模や機能、概ね必要な面積などを提示しないとまとまらない。
- (事務局) 具体的な資料を明示していないので、以前の資料での座間市や綾瀬市など、人口や職員規模が同程度の消防を参考にし、延べ床面積や車両の台数など検討した資料があるので、次回提示したい。
- (委員) AかBかの二者択一だが。
- (事務局) 協同病院側は市街化調整区域だが、行政センター地区は商業地域であり、建築階数を上に伸ばせるなど、ご案内させていただく。
- (議長) 他に何かありますか。
では今回の意見を踏まえ、次回追加資料と素案をお願いします。

(3) 報告事項について

ア 消防団の出動区域表について

- (議長) 消防団の出動区域表についての報告を事務局に求めた。
- (事務局) 資料に基づき、消防団の出動区域表について説明。
- (議長) 委員の皆様、いかがでしょうか。
- (委員) 火災時は、サラリーマン化や、自営業でも全部は出動できないため、実際平日だと団員は半分も集まらない。表は理にかなっている。出動区域表の整理と併せ、団員の災害対応力を上げるため、常備消防との訓練などに取り組んでほしい。
- (委員) これを踏まえての機能別消防団員か。
- (事務局) 機能別消防団員について、導入している市町村もあり県下でも増えつつあり、現在検討中。
- (議長) これから現場対応力を上げるため、常備消防とシミュレーションや訓練など検討していただきたい。

イ 消防団各部の運営状況について

(議長) 消防団各部の運営状況についての報告を事務局に求めた。

(事務局) 資料に基づき、消防団各部の運営状況について説明。

(議長) 委員の皆様、いかがでしょうか。

(委員) 厚木には消防団ニュースというチラシがある。団長の話や団の活動状況、新入団員の紹介コーナーがある。そういったものでも勧誘のきっかけになるのでは。

(議長) 商売をしていると、周りから入団を進められるが、サラリーマンだとなかなか難しいと思う。少子化などもあり、団員の増員は今後も課題。

(議長) 他に何かありますか。なければ、その他で何かありますか。

(委員) 現消防庁舎を見なくて良いのか。参考として現地確認を。

(事務局) 距離的に難しくはないので、次回検討する。

(議長) 他に何かありますか。無いようでしたら、委員の皆様、ありがとうございました。それではここで議長を降ろさせていただきますので、進行を事務局にお返しします。

(事務局) 萩原会長、ありがとうございました。委員の皆様、本日はご多忙の中、ご出席いただきありがとうございました。本日可決した答申書につきましては、市長に提出するよう調整します。議題につきましても、整理し対応いたします。それでは以上で、令和6年度第3回伊勢原市消防運営委員会を終了いたします。傍聴された方は資料を机に置いて退席ください。本日は誠にありがとうございました。